

コロンン男子初V 仲西女子連覇

県中学秋季ハンド

ハンドボールの第19回八重瀬町長杯争奪第44回県中学生秋季大会

会は31日、八重瀬町東風平運動公園体育館で男女の決勝までを行い、男子は琉球コロンンU15が34-26で浦添を破り、初優勝した。女子は仲西が39-22でサ・テラスホテルズ名護U15を下し、2年連続12度目の頂点に立った。



優勝した琉球コロンンU15。琉球コロンンU15 浦添 前半、守備につくコロンンの（左から）宮里叶一、古謝虎太郎、田名佑成。31日、八重瀬町東風平運動公園体育館（又吉康秀撮影）



積極守備から流れコロン

リードを詰められ16-14で迎えた後半。守備から立て直して流れに乗り、満遍なく攻撃を浴びせた琉球コロンンU15が初の優勝を果たした。東江功子監督は「やってきたことをやろうとする姿勢はみせてくれた。（全国制覇に向けて）一つの通過点で勝つことはできたと振り返った。

ハイライト

延長にもつれ込んだ準決勝を戦い抜き、同じ日に決勝に臨んだ。パスカットから速攻を決めるなど、序盤から疲れ知らずの走力をみせた。CBの古謝虎太郎主将を中心に攻撃を展開し、有利にゲームを進める。しかし粘り強い相手GKにシュートは阻まれ、得点が伸びなくなった。小さなミスも積みもって連続失点。「自分たちで苦しい状況をつくってしまった」（古謝主将）。

前半、守備から立て直して流れに乗り、満遍なく攻撃を浴びせた琉球コロンンU15が初の優勝を果たした。東江功子監督は「やってきたことをやろうとする姿勢はみせてくれた。（全国制覇に向けて）一つの通過点で勝つことはできたと振り返った。

男子	琉球コロンンU15	28	26	浦添	30	25	普天間
女子	仲西	39	22	サ・テラスホテルズ名護U15	22	15	浦添

古謝主将は「目標は全国優勝。ポストにボールを入れさせないよう、防御に力を入れていきたい」と意気込み、古謝主将と並んでチームトップの5得点を挙げた村山田平は「もっと攻めて、得点をとってきたい」と活躍を誓った。（名波一樹）

的絞らせず点重ね 仲西



仲西イザ・テラスホテルズU15 後半、シュートを放つ大田千紗（右から2人目）

男子	仲西	25	21	浦添	23	19	東風平
女子	仲西	39	22	サ・テラスホテルズ名護U15	22	15	浦添



優勝した仲西中